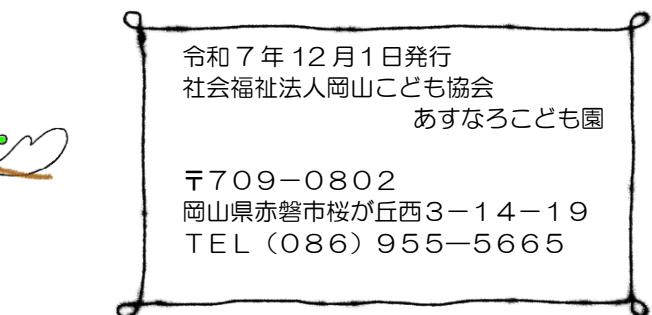




あすなろっこ



給食室からホールに面している扉は、ガラス窓でこどもたちの様子や元気な声が届き、朝の忙しさの中にも、ほっと心があたたかくなる瞬間を感じながら給食を作っています。給食室には、給食やおやつを聞きに来るこどもたちばかりではありません。時には、扉の外から中をじーっと眺めていたり、「見てー」と手に握りしめた石を見せに来たりとさまざまです。何気ないことでも給食室へ来て、話たり教えてくれたりすることがとても嬉しいです。給食を提供するだけでなく、こどもたちの心の栄養も満たし、ほっとできる場所でありたいなと思います。

廣田悠喜

～ほし組お泊まり保育～

11月14日（木）15日（金）の2日間でお泊り保育を経験しました。今楽しんでいる絵本の“めっきらもっくらどおんどん”に出てくる妖怪たちに会えたり秋祭りに参加したり夜は映画を見たりと楽しいことが盛り沢山でした。その中で“自分の身体は自分で守ろう”“自然を大切にしよう”の約束を守って行動したり、自分のことは自分でしようとする姿が見られたりと、また一つ大きくなったこどもたちです。



きゅうしょくの じかん

【材料・作りやすい分量】

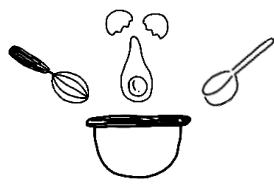
- ・もち米 90g
- ・豚ミンチ 300g
- ・玉ねぎ 100g
- ・干ししいたけ 50g
- ・片栗粉 10g
- ・醤油 大さじ1
- ・ごま油 小さじ1/2

【作り方のポイント】

※もち米は、たっぷりの水に一晩、浸けておきます。

※ご家庭で作る際は、15~20分程蒸してください。

※もち米がない場合は、キャベツの千切りやワンタンの皮を千切りにしたものでも代用できますよ。



ほかほか ～真珠蒸し～



はな組（0歳児）

「かぼちゃのおやき」

はな組で初めてのクッキングをしました。蒸したかぼちゃを麺棒で潰したり、袋越しに“もみもみ”混ぜたりと食材にしっかり触れることができました。実際に保育者が焼いていると、かぼちゃのいい匂いや“ジュージュー”と焼ける音につられ、自然と集まるこどもたち。

「（あっ）た！」と指さしをする子や「お～」と拍手してくれる子、中にはいい匂いに反応しよだれが出てしまう子も（笑）こどもの素直な反応をこれからも見れるようもっとクッキングや給食室の手伝いをし、食材に触れる経験を大切にしたいです。

朝倉 満里奈



おおきな“わ”
だより



ゆき組（1歳児）



「まいばっく♪」

散歩バックを肩からかけ、秋を探しに園庭へ出発！保育者と一緒に「あった！」と秋を発見したり、見つけた葉っぱを頭につけてみたりと秋を満喫するこどもたち。見つけたものを見せる姿もあり、秋の自然を通して友だちとのかかわりも増えました。どんぐり探しにも夢中で散歩バックいっぱいに集めようと、しゃがんで探したり、拾って触ったりするなど秋の自然を感じながら楽しんでいます。これからも季節ならではの“みつけ”をこどもたちと一緒に続けていきたいと思います。

内田 菜月

にじ組（2歳児）

「どんぐりみーつけた」

園庭に大きいどんぐりや、小さいどんぐりが落ち始めました。見つけたどんぐりを大事そうにカバンに入れたり「みてみて」とうれしそうに教えてくれます。

ある日、どこかなあと探していると「あった！」と指をさす子どもたち。見ると木になっているどんぐりを指さしていました。落ちているどんぐりだけでなく木になっているどんぐりを見つけるとは、と思わず、びっくりしました。友だちと見つけ合いっこをしながら、ときには「これどうぞ」と差し出す姿も見られ、楽しいを共有したい気持ちが育っているな、と感じました。園庭だけで拾うだけではなく散歩に行ってどんぐりひろいを楽しみたいです。

小山 栄哉



つき組（3歳児）



「いちょうの花束」

園庭にたくさんの木がある中でいちょうの木は一本だけです。こどもたちは「この黄色い葉っぱ綺麗だね」と興味を示し、散歩先でも見つけると「一緒だ！」と喜ぶほどです。園庭に落ちているいちょうの葉っぱを自分たちで集めて、手からこぼれ落ちそうになっていたAさん。「ちょっと貸してごらん」と葉っぱを拝借したのち、テープでひとまとめにしてみました。すると「バラみたいだね」「花束だ！」とこどもたちのたくさんの言葉が飛び交い、集め出す子が増え、どんどんと輪が広がっていった瞬間でした。

影山 美穂

「形が違う！」

散歩に出かけた先の公園内で紅葉した落ち葉を見つけました。集めていると「形が違う！」と気付いたこどもたち。他の落ち葉と見比べてみて、「この葉っぱはギザギザ！」「これは手みたい！」と形の違いに気づいたり、保育者や友だちに「黄色と赤が混ざっていてきれいだね」など共有して、色の違いも発見したりする様子もありました。

坂本 夕梨香

ほし組（4歳児）



そら組（5歳児）



「公園に行ったら」

どんぐり公園まで散歩に出かけました。公園内には紅葉した葉っぱや小さなどんぐりがたくさん落ちていました。どんぐりを集めるためにリュックから自分の袋を取り出すと、せっせと拾い集める子どもたち。袋は、破れそうなほどたくさんのどんぐりが入っていました。拾ったどんぐりは、「顔を描きたいな」「何か作りたいな」といろいろなアイディアが出てきています。そら組会議をひらいて一緒に決めようと思います。

岡本 未来

『干し柿』

一日50個程度の柿の皮を剥き、外に干している柿を軽く揉む作業をしています。渋柿を使っているのですが、「このままでも食べられるじゃん」という子どもたち。少しだけ食べてみると「にがい」と何とも渋い表情をしていました。子どもたちと食べごろになるのを楽しみに待ちたいと思います。

原 尚平

学童クラブ



子育て支援センター



「どんぐりみつけ」

子育て講座でAグラウンド(3丁目公園)へ秋見つけに行きました。落ち葉や沢山のどんぐりを見つけて大喜びしていました！手作りバックの中がどんぐりいっぱいになっていました。

土井 かおり

こかけより（法人事務局）

わくわくの森（東3丁目）には、栗や柿、すだちにあけびと秋の実りがいっぱいです。もう晩秋なので、柿しか残っていませんが、たくさんある柿の木の中で、池のほとりに、甘い実がなっているものがあります。誰でも収穫OKなので、ぜひ行ってみてください。



齊藤 歩